

## 全校朝会講話 「ラストスパートは必要か？」

全校のみなさん、おはようございます。

今日は、とても暖かい一日になるようです。春になってきたなあという感じがしますね。

今日は、今年度最後の全校朝会になります。

もうすぐ、令和2年度の一年間が終わります。4月と5月はお休みで、6月から学校が始まったので、いつもの年よりも一年間が過ぎるのが早かったと感じるかもしれませんね。

私は、「あっという間だったなあ。」と感じています。

さて、みなさんは「ラストスパート」という言葉を聞いたことがあると思います。これは、よい記録を出したり、相手に勝つことを目指したりするために、ゴール間近になったときに、最後の力を振り絞って一気にペースを上げることです。

水泳や陸上競技などのスポーツの場面では、とても重要な戦略になることがあります。

ところで、今年度も残りわずかとなった今、みなさんの学校生活において、この「ラストスパート」は必要でしょうか？

私は、あまり意識しなくていいと思っています。努力を続けることは大切ですが、ここにきて急に「あれもやろう、これもやろう」と欲張る必要ないと思います。

それよりも、少しゆったりと心を落ち着かせて、学校での生活を楽しんでほしいなあと考えています。

この一年間、みなさんは、国語や算数、音楽や図工、道徳、生活科や総合的な学習の時間など、いろいろな学習をしてきました。運動会や展覧会などいくつかの行事も経験しました。毎日たくさんの友達とかかわってきました。おうちの人や地域の人、たくさんの人のお世話にもなりました。

その中で、いろいろな力を身に付けてきました。自分の生き方や将来のことについても考えてきました。たくさんのことを積み重ねてきたのです。

一人一人、ペースは違っても、みんな間違いなく成長してきたはずです。

自信をもちましょう。そして、心を落ち着かせて日々の生活を楽しみましょう。

この時期なってくると、「一日一日を大切に過ごしましょう。」などということがよく言われます。でも、何か特別なことをしましょうという意味ではありません。これまでやってきたことや自分の成長に自信をもって、今、やるべきことに取り組んでください。

登校日は今日を含めてあと8日、友達や先生といっぱいあいさつをしましょう。たくさんの人と笑顔で話しましょう。できることをしっかり続けましょう。

これで、お話を終わります。